



演題の審査基準について

日本乳癌学会 会員の皆様

第30回日本乳癌学会学術総会が、2022年6月30日(木)～7月2日(土)の日程で開催されます。会場は第29回学術総会と同じパシフィコ横浜ノースです。ホームページは <https://site.convention.co.jp/30jbcs/> をご覧ください。

演題募集期間は2022年1月14日(金)までです。まだ登録がお済みでない方は、ぜひ期限内にご登録ください。

第30回学術総会における応募演題の審査基準についてお知らせいたします。今回は主題セッションとして、シンポジウム11領域、ビデオセッション、メディカルスタッフセッション3領域で応募を行います。主題セッションにご応募いただいた演題は、総会企画委員会のそのセッションを担当いただく先生方と座長の先生方で審査いただき、採否を決定いたします。

一般演題にご応募いただいた演題は、評議員の先生方に査読いただき、その結果に基づいて発表形式(厳選口演、ポスターディスカッション、ミニポスター発表、e-ポスター)を決定いたします。今回は厳選口演として50演題、ポスターディスカッションは45演題、ミニポスター発表は120演題を予定しております。査読は1演題につき3名の評議員の先

生方にお願ひさせていただきます。審査基準は5段階評価で、5点： 厳選口演にふさわしい、4点： ポスターディスカッションにふさわしい、3点： ミニポスター発表にふさわしい、2点： e-ポスターにふさわしい、1点： 採択は不適（倫理的に問題ある場合など）とさせていただきます。カテゴリーによっても異なりますが、各査読者に約20演題をご審査いただきます。例年1800演題応募いただいておりますので、採択率は厳選口演2.8%、ポスターディスカッション2.5%、ミニポスター発表6.7%です。

従いまして、査読いただく先生方には、審査いただく演題の中で5点から1点をつけるのではなく、それぞれの発表形式の採択率にみあう演題かどうかでご審査いただければと思います。もし5点、4点に該当する演題がない場合は、選択いただかないようお願いいたします。査読をお願いする先生方、どうか宜しくお願ひ致します。

ぜひ多数のご応募をいただき、本学術総会を会員の皆様にて盛り上げていただければ幸いです。

（第30回日本乳癌学会学術総会 会長 三好康雄）